

令和7年度の研究（または活動）内容

1) 昨年度の予備調査結果を受けて、本調査を行った

令和7年4月5日（1回目）、6月14日（2回目）に調査を行った。調査内容は2) EOSに記載した。

2) 地域連携センター・研究支援センター紀要 EOS に投稿した

谷本裕香子、井上雅史、石井敏「認知症当事者の声を反映させた環境評価ツールの開発」、東北工業大学地域連携センター・研究支援センター紀要 EOS, Vol. 38 No. 1 p. 27～p. 34, 2025

3) 公開勉強会を開催した

2026年2月15日（日）、14:30-16:30 に日本医療福祉建築協会と東北工業大学 認知症の人と環境研究所共催による勉強会「認知症と物理的環境のいま」を実施した（図1）。まず東北工業大学副学長／JIHa 理事である石井敏氏によって挨拶があり、この勉強会開催の経緯と狙いについて説明があった。

話題提供としては、認知症未来共創ハブ代表／慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授である堀田聰子氏より、100名を超える認知症当事者に対するインタビューから見てきたことについてお話があった。私たちが課題であると思っていることが当事者にとっては課題ではないのではないかということや当事者の生活に関する語りの中で「恐れ」よりも「幸せ」に関する語りが多いことなど、認知症に対する一般的な認識と当事者の抱えている感覚に乖離があることが語られた。次に福岡市認知症フレンドリーセンター センター長である党一浩氏より、「認知症の人にもやさしいデザインの手引き」が紹介され、具体的に物理的環境を整えたまち・住宅の事例やデザインの有効性についての解説があった。最後に認知症の人と環境研究所所長である谷本裕香子氏より、オーストラリアの認知症デザインを牽引している HammondCare の紹介と認知症の人と物理的環境の関係に関するヒアリング調査結果が示された。

質疑応答では、会場からチャットで質問を受けつけ、谷本氏が受信順に紹介していく形で進められた。認知症にやさしいデザインの効果の検証方法についての質問や当事者にとって大切な小さな幸せ「マイクロハピネス」に関する質問（井上氏からの質問含む）があり、議論の中で認知症当事者の声を伝え続けることや対話を続けて考え続けることの大切さが確認された。

最後に石井氏によりまとめとして、認知症の人は感性が研ぎ澄まされる部分があり、五感を活用することの大切さを再認識したことや、勉強会によって多分野でつながる重要性について語られた。

（勉強会）認知症と物理的環境のいま

日本では2023年に認知症基本法が制定され、認知症フレンドリー社会実現のための取り組みが進みつつあります。現在は、オレンジサポーターや認知症に対する社内研修、学校教育などソフト面での取り組みが見られますが、「物理的環境」についてはその理解も、また取り組みも少ないといえます。一方、国外では住環境、施設環境、まちづくり等における認知症の人のための物理的環境づくりが徐々に進められていきます。

本勉強会では、認知症の人のための環境づくりを進めるために、これまで多方面で認知症の人との共創を実現してきた研究者と、認知症の人・家族・社会・企業等をつなぐ拠点施設として、また認知症フレンドリーな取り組みや最新の知見を発信していく日本初の施設「福岡市認知症フレンドリーセンター」のセンター長をお招きして、今後求められる社会とそその物理的環境について考える機会とします。



堀田 聡子氏



党 一浩氏

2026年2月15日（日） 14:30-16:30
会場 オンライン開催
(Zoom ミーティング)

- 1 あいさつ 石井 敏（東北工業大学副学長・JIHa 理事）・・・ 14:30-14:35
- 2 主旨説明・司会進行（注意事項） 谷本 裕香子（東北工業大学）・・・ 14:35-14:45
- 3 話題提供 ・・・ 14:45-16:05
 - 「認知症の本人とともに暮らしやすい地域をつくる」
堀田 聡子（認知症未来共創ハブ代表
慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授）
 - 「認知症当事者から学ぶインクルーシブな社会」
党 一浩（福岡市認知症フレンドリーセンター センター長）
 - 「認知症の人と物理的環境」
谷本 裕香子（認知症の人と環境研究所 所長）
- 4 参加者からの質疑・応答 進行 谷本 裕香子（東北工業大学）・・・ 16:05-16:25
- 5 まとめ 石井 敏（東北工業大学副学長・JIHa 理事）・・・ 16:25-16:30

定 員	100 名	申込み先着順	2026 年 2 月 9 日（月） 17:00 締め切り
参 加 費	3,300 円（税込）		
申 込 方 法	Web 申し込み		
	https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=C476930527		
申込問合せ	谷本 裕香子（認知症の人と環境研究所） yutanimoto(at)tohtech.ac.jp （at）を @ に置き換えてください		
主 催	JIHa+ 認知症の人と環境研究所		
企 画	石井（JIHa 理事）+ 谷本（認知症の人と環境研究所所長）		



未来のエスキースを描く。
東北工業大学



認知症の人と
環境研究所
Center for Research
on the Environment of Dementia

図 1 勉強会のポスター